

オアシススケッチ

Oasis Sketch

3/6
(火)



阿久比町の子どもたち 希望を胸に次のステージへ

3月には、町内の幼稚園・保育園で卒園式、小中学校で卒業式がありました。

3月6日に行われた阿久比中学校の卒業式では、卒業証書授与の後、藤田校長や町長などからお祝いと励ましの言葉が贈られました。そして、在校生代表からの送辞を受け、答辞を読んだのは前川一葉さん。涙をこらえながら「胸を張って新たな一歩を踏み出し、力強く前に進み、自分の新たな歴史を刻んでいきます」という決意と恩師や保護者、地域の方などへのあふれる感謝を言葉にしました。卒業生は、3年間過ごした学びやと、苦楽を共にした仲間や恩師に別れを告げ、新たな世界へと旅立ちました。

ほくぶ幼稚園の卒園式は3月16日に、小学校の卒業式は3月20日に行われました。子どもたちは4月から始まる新たな学校生活へ期待を膨らませ、思い出の詰まった園や学校から巣立っていきました。

3/16
(金)



ほくぶ幼稚園

3/20
(火)



東部小学校

3/8
(木)



2/28
(水)



特別な給食で卒業を祝う

小学校を卒業する6年生を給食で祝おうと、給食センターが「卒業お祝い給食」を町内4小学校で行いました。この日の給食は、子どもたちに人気のあるおかずやデザートの中から好きなものを選ぶバイキング形式。南部小学校では6年生全員が一つの部屋に集まり、お世話になった先生や仲間と一緒に楽しく給食を食べました。

感謝のこもった抹茶をどうぞ

ほくぶ幼稚園で「感謝茶会」が行われ、卒園を控えた年長児が感謝の気持ちを込めて、保護者に手作りのお菓子と抹茶を振る舞いました。目の前に座る保護者に喜んでもらおうと、抹茶をたてる園児らの表情は真剣そのもの。飲み終わった保護者から「おいしかったよ」と声を掛けられると、園児の顔に笑みがこぼれました。